

アイチメンテナンスニュース

自走式垂直昇降型高所作業車の リフトシリンダロッド側ロックピンの固定ボルト点検について

日頃は当社商品をご愛用いただきありがとうございます。

自走式垂直昇降型高所作業車のリフトシリンダロッド側ロックピンの固定ボルトは、点検を行わずに継続使用すると、経年変化によって緩みが生じる場合があります。製品を安全にご使用いただく為に、当該ボルトの定期的に点検を実施して頂きますことをご連絡致します。

なお、当該ボルトの緩みによるシリンダロッドピンの脱落は発生致しません。

記

1. 対象機種 SV08E1NL、SV08E1WL、SV10E1WL
2. 対象部位 リフトシリンダロッド側ロックピンの固定ボルト
3. 実施内容 特定自主検査、月例点検、修理等の際に、固定ボルトの緩みを点検し固定ボルトに緩みが確認された場合は、規定トルク(43.3N・m±10%)での締め付けをお願いいたします。

固定ボルトが緩んだまま使用し続けていた場合は、ボルト強度が低下している可能性がありますので、ボルトの交換と緩み止め接着剤を塗布することを推奨いたします。(接着剤:Henkel製LOCTITE 263相当品)



リフトシリンダロッド側ロックピン



ボルトの
緩み点検

以上